

## 後発医薬品採用基準及び採用後発医薬品リストの活用状況等に関するアンケート結果

### 【目的】

本県ホームページで公開している「県内公立病院の後発医薬品の採用基準及び採用医薬品リスト」の活用状況を確認する。

### 【実施方法】

#### 1 実施期間

平成30年8月20日(月)～同年9月14日(金)

#### 2 対象施設

診療所 : 5,027施設

歯科診療所 : 3,234施設

病院 : 331施設

薬局 : 3,551施設 (対象施設の所在地は、全て県内)

#### 3 実施方法

県薬務課から対象施設あてに、アンケート調査への協力依頼及び回答用アドレスを記載したメールを送信し、県アンケートシステムを通じてWeb上で回答を得た。

### 【アンケート項目】

Q1: 県内公立病院における採用後発医薬品リスト及び採用基準(H29.8～9月調査)を本県ホームページに掲載していることを知っていますか。

知っている 知らない \*「知らない」の回答者は、本県HPで本リスト及び採用基準の内容を見た後にQ2以降を回答

Q2: 「採用後発医薬品リスト」は、貴施設の後発医薬品使用促進に役立つと思いますか。

とても役立つ 少しは役立つ 分からない あまり役立たない 役立たない

Q3: 「後発医薬品採用基準」は、貴施設の後発医薬品使用促進に役立つと思いますか。

とても役立つ 少しは役立つ 分からない あまり役立たない 役立たない

Q4: 今後、採用後発医薬品リスト及び採用基準を作成するための調査対象を増やした方がよいですか。また、増やす場合の対象は、どのような医療提供施設とするのがよいですか。

増やした方がよい(複数回答可)

・病床数500床以上の病院 ・病床数300床以上の病院 ・2次医療圏の中で病床数が最も多い病院 ・1日の取扱処方せん枚数が一定数以上の薬局

増やさなくてよい

Q5: 医療提供施設が採用後発医薬品リスト及び採用基準を活用するために、どのような取組が必要だと思いますか。(複数回答可)

活用状況を把握するため定期的なアンケートの実施

本リスト及び採用基準の認知度を高めるためリーフレットを作成し医療機関や薬局に配布

本リスト及び採用基準の有用性を高めるため定期的な内容の更新 その他

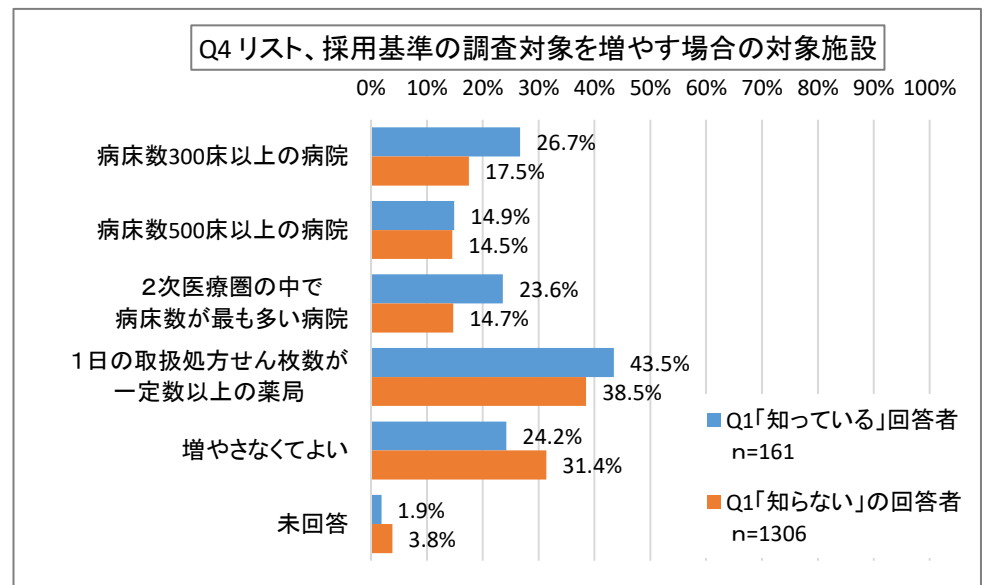
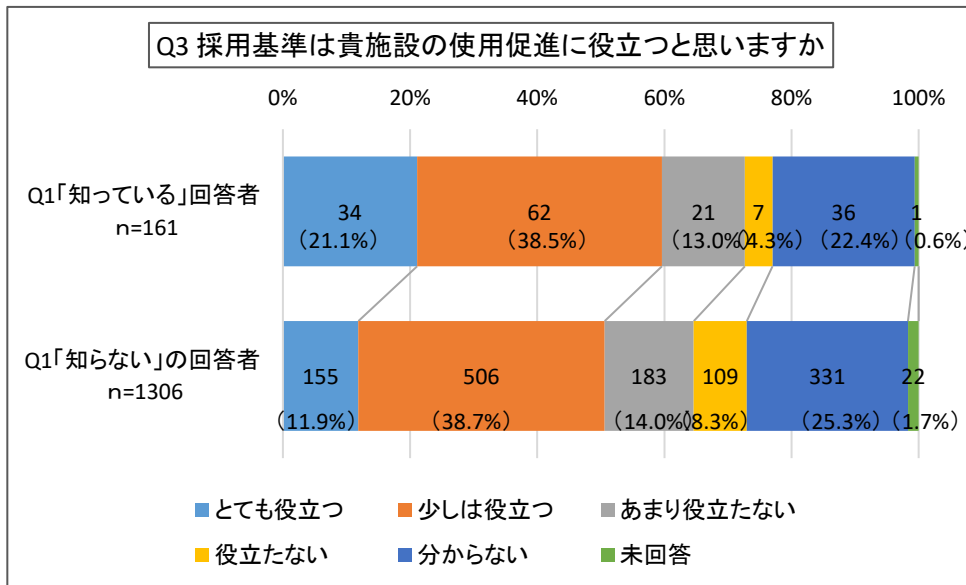
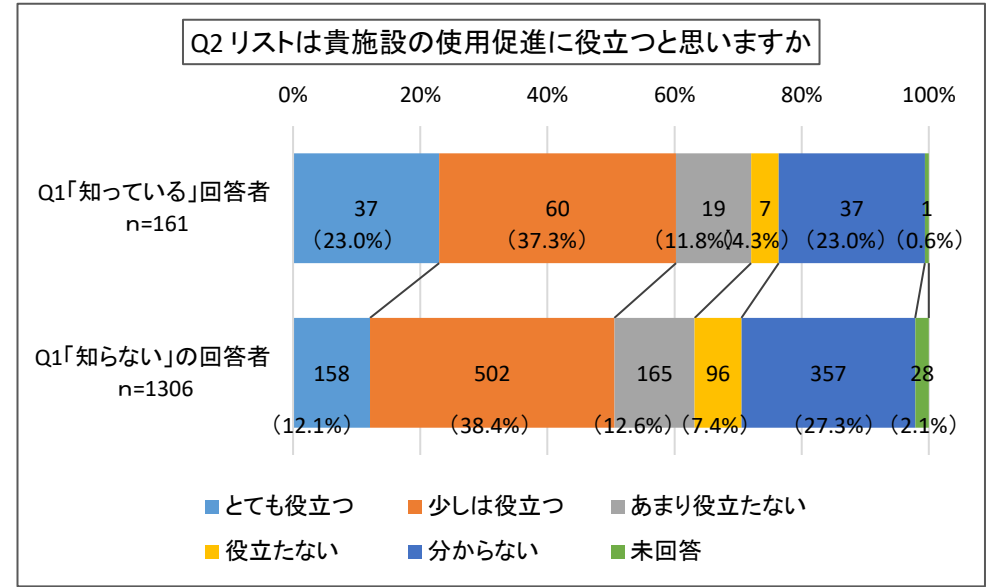
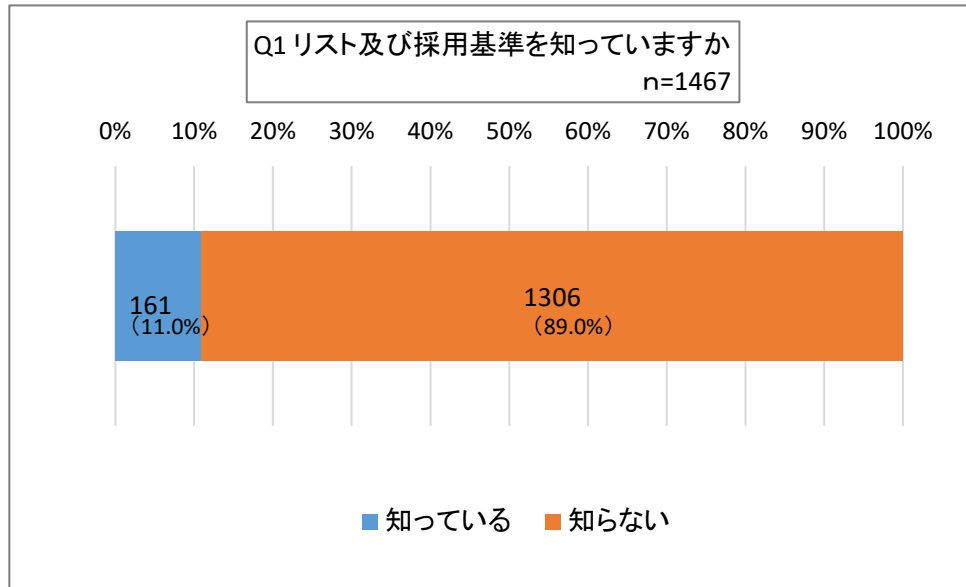
Q6: 採用後発医薬品リストを有益なものとするために今後どのような項目の掲載が必要か。(複数回答可)

薬価 出庫率(不要在庫の状況) 包装単位 採用年月日 その他

# 後発医薬品採用基準及び採用後発医薬品リストの活用状況等に関するアンケート結果

【医療機関の結果】

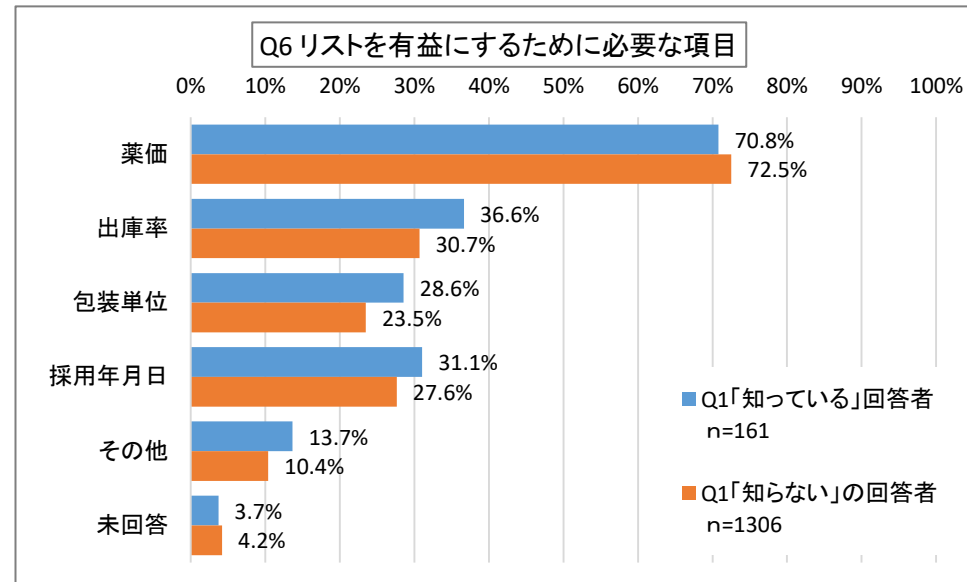
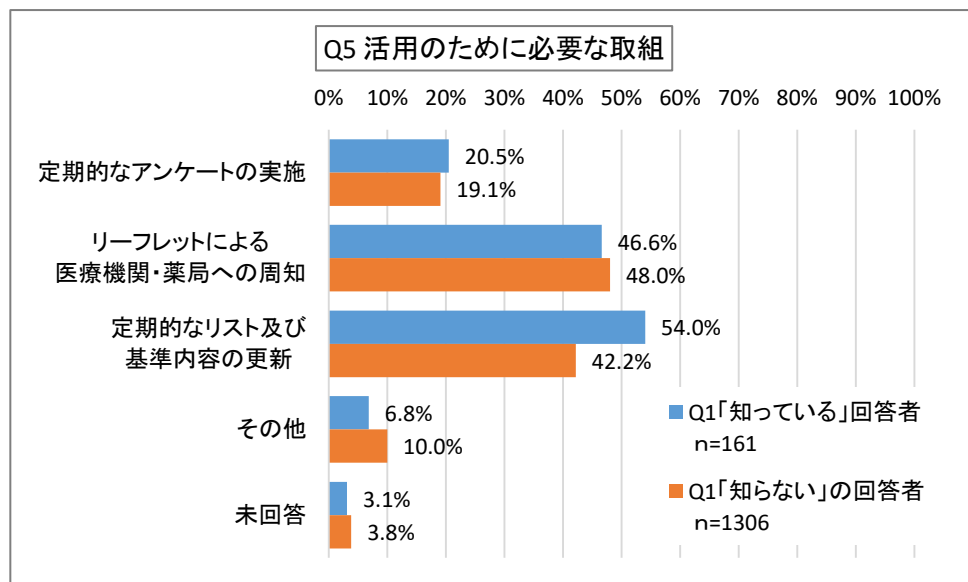
対象施設数: 8592施設 (依頼メール不達の434施設を含む) 回答施設数: 1467施設 回答率18.0%



## 後発医薬品採用基準及び採用後発医薬品リストの活用状況等に関するアンケート結果

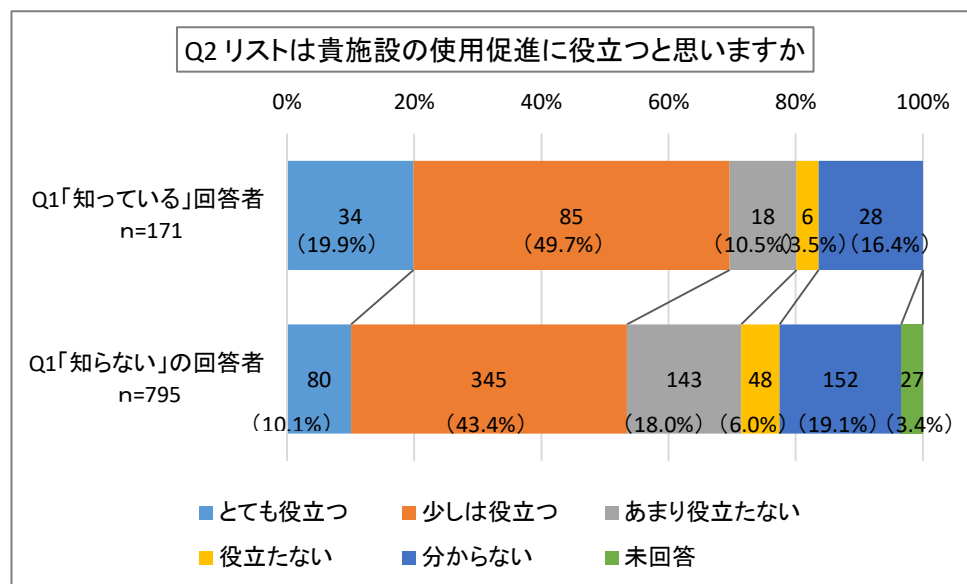
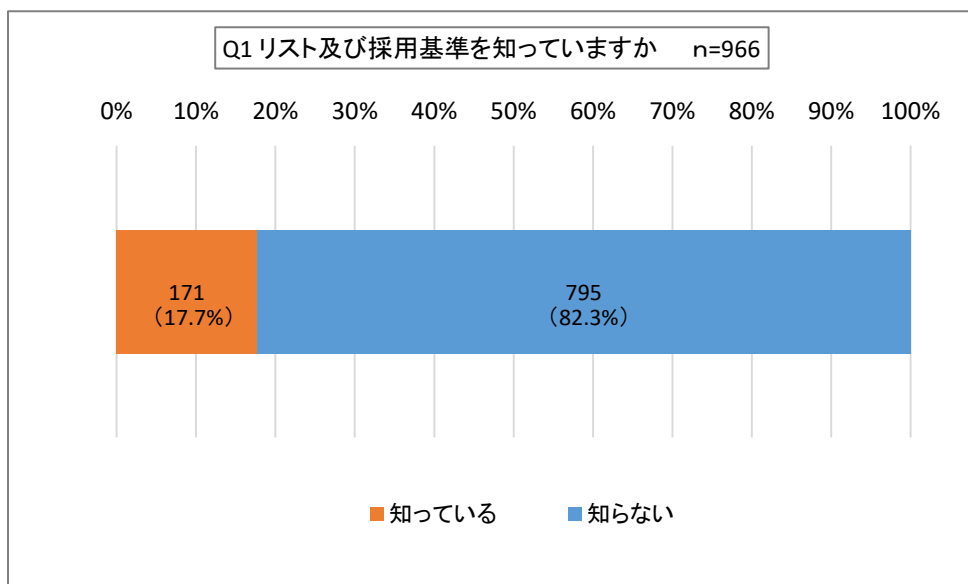
### 【医療機関の結果】

対象施設数: 8592施設 (依頼メール不達の434施設を含む) 回答施設数: 1467施設 回答率18.0%



### 【薬局の結果】

対象施設数: 3551施設 (依頼メール不達の78施設を含む) 回答施設数: 966施設 回答率: 27.8%



# 後発医薬品採用基準及び採用後発医薬品リストの活用状況等に関するアンケート結果

【薬局の結果】

対象施設数:3551施設(依頼メール不達の78施設を含む) 回答施設数:966施設 回答率:27.8%

